



## キャベツ



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○97円/kg (2月3日)

➢ 年比：97%

○2月の価格見通し

前半は平年を下回って推移後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○168円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：105%、年比：74%

➢ 東京：184円 (1玉)

➢ 大阪：236円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：11/20 (前月9/20)

➢ 大阪：3/10 (前月5/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○425g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：100%

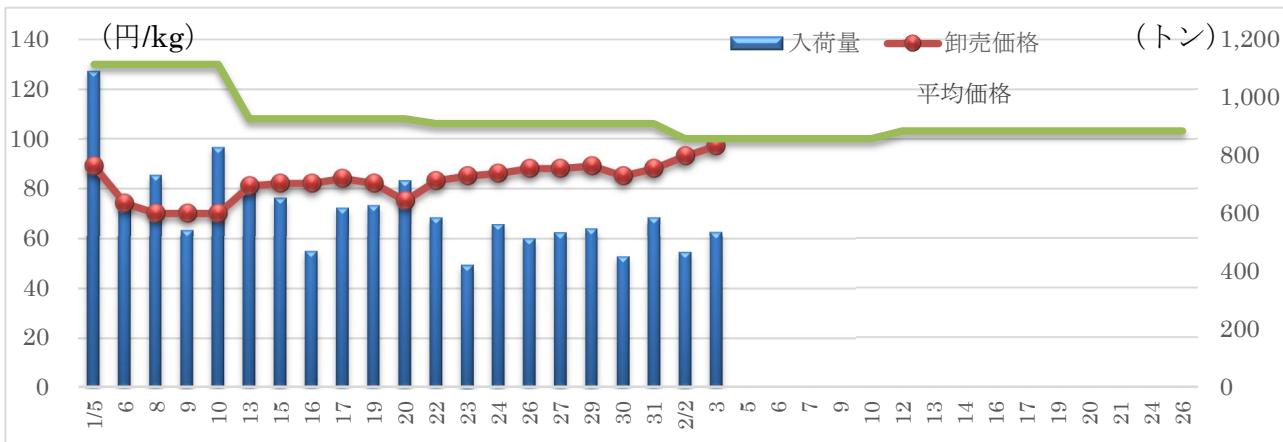
➢ 前年同月比：143%

○5,327g/人 (2024年年間)

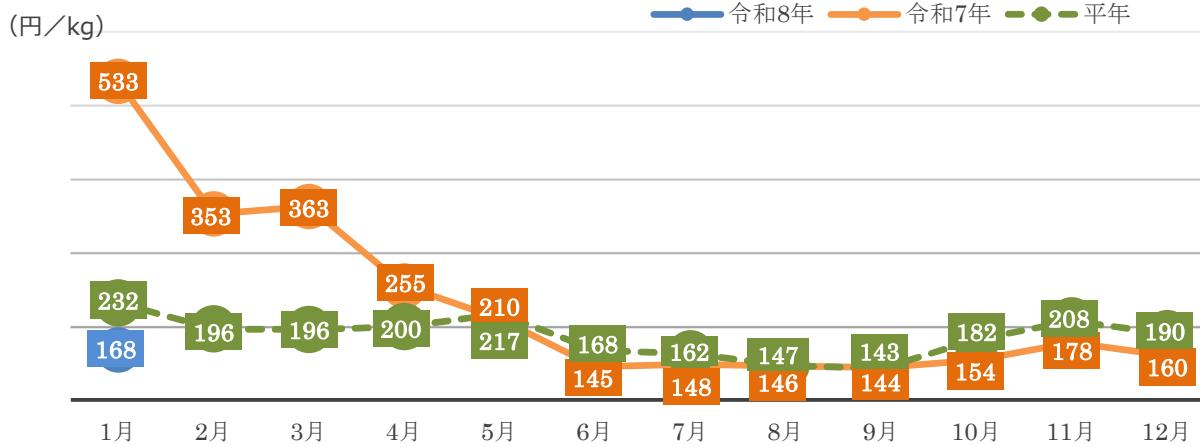
➢ 前年比：91%

(総務省統計局家計調査)

## 4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. キャベツの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
東京都練馬区 (10/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県西遠 (2/2)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県田原市 (1/19)	前年並み	豊作	早い	早い
大阪府泉南 (1/15)	前年並み	やや良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (11/21)	減少	平年並み	平年並み	-
福岡県JA北九 (1/6)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。 ( ) 内は調査日。

(機構調べ)



愛知県田原市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (2/7~3/6)

週 別 の 天 候				
2/7～2/13 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
2/14～2/20 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
2/21～3/6 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並40 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20 並40 高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
西日本	日本海側	低30 並30 高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側		少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

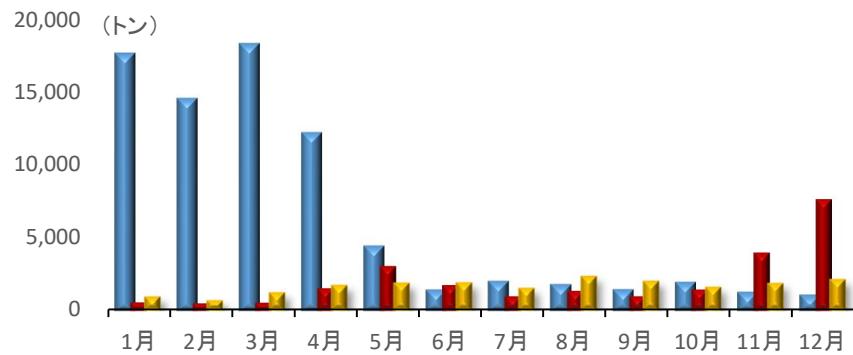
○767トン (12月輸入量)

➤ 前年同月比：10%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



■令和7年  
■令和6年  
■平年

## 9. 一口メモ

1月は、愛知産、千葉産、神奈川産の出回り。肥大が良く潤沢な出回りとなったが関東産の切り上がりと春系の出回りから後半は徐々に価格が上向いた。

2月は低温と干ばつにより春系の出回りが鈍く、若干の端境となる見込み。出荷数量は平年並みで価格は前半は平年を下回り、後半は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



# だいこん



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○84円/kg (2月3日)

➢ 年比：85%

○2月の価格見通し

前半は平年を下回って推移  
後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○183円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：112%、年比：105%

➢ 東京：193円 (1本)

➢ 大阪：243円 (1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月10/20)

➢ 大阪：2/10 (前月3/10)  
(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○443g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：102%

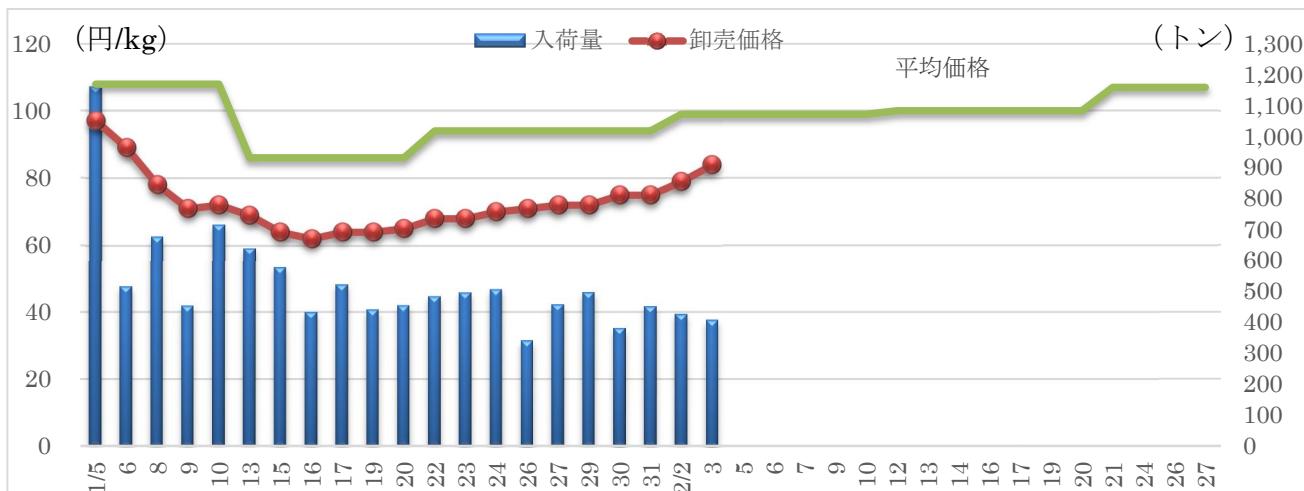
➢ 前年同月比：109%

○3,415g/人 (2024年年間)

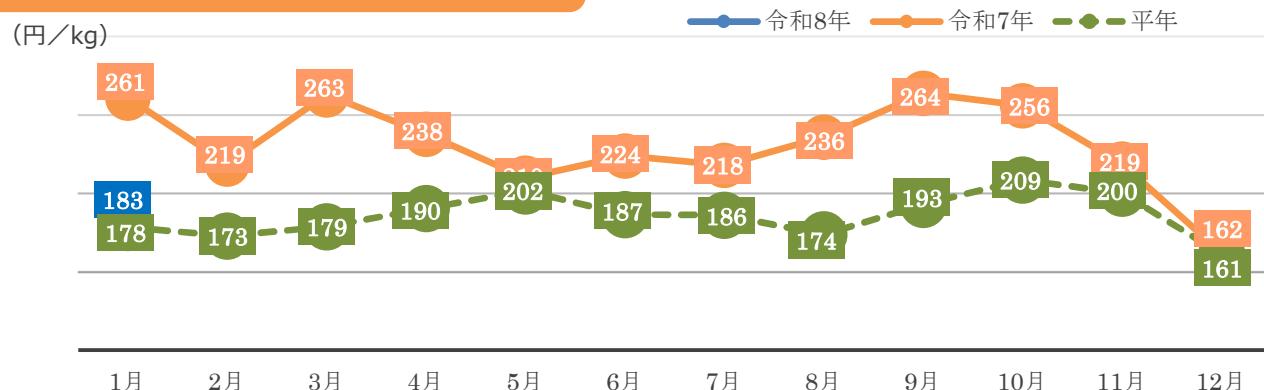
➢ 前年比：96%

(総務省統計局家計調査)

## 4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. だいこんの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
石川県JA金沢市 (10/21)	減少	平年並み	平年並み	遅い
福井県坂井市 (11/9)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県JAハイナン (12/3)	減少	やや不良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (12/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (1/19)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (1/22)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。 ( ) 内は調査日。

(機構調べ)



福岡県福岡市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（2/7～3/6）

週 別 の 天 気				
2/7～2/13	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
2/14～2/20	北日本日本海側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
2/21～3/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本日本海側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並40 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20 並40 高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並が多い見込み</b>
西日本	日本海側	低30 並30 高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並が多い見込み</b>
	太平洋側		少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

### ○136トン(12月輸入量)

➤ 前年同月比：44%

2000 (トン)

1500

### ○輸入先国ベスト3

1位 中国	120トン
2位 オランダ	11トン
3位 豪州	4トン
(財務省貿易統計)	

1000

500

0

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

■令和7年  
■令和6年  
■平年

## 9. 一口メモ

1月は、千葉産、神奈川産の入荷で豊作傾向。太物比率も高く潤沢感があったが中旬以降は畑の切替や前進主化の反動、低温、干ばつの影響で徐々に入荷が減って価格は上向いた。

2月の産地は変わらず、1月の低温と干ばつの影響で生育が緩慢となっている。出荷数量は平年並み、価格は前半は平年を下回り、後半は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



# たまねぎ



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○286円/kg (2月3日)

➢ 平年比：173%

○2月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○487円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：103%、平年比：161%

➢ 東京：329円（3玉）

➢ 大阪：261円（4玉）

## ○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：3/20（前月3/20）

➢ 大阪：4/10（前月5/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○373g/人（12月全国平均）

➢ 前月比：98%

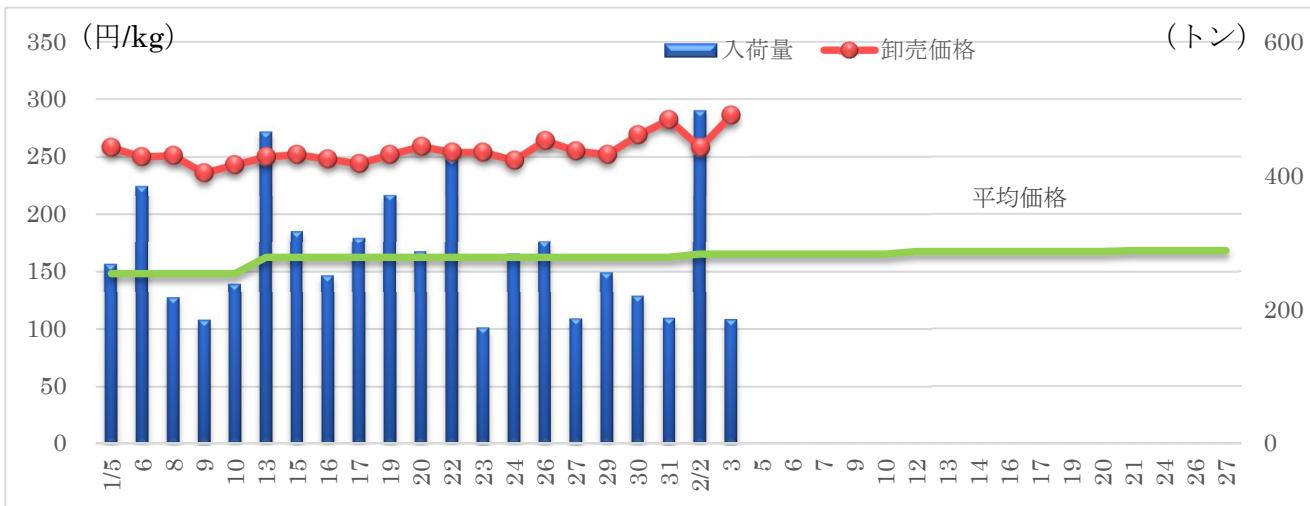
➢ 前年同月比：91%

○5,187g/人（2024年年間）

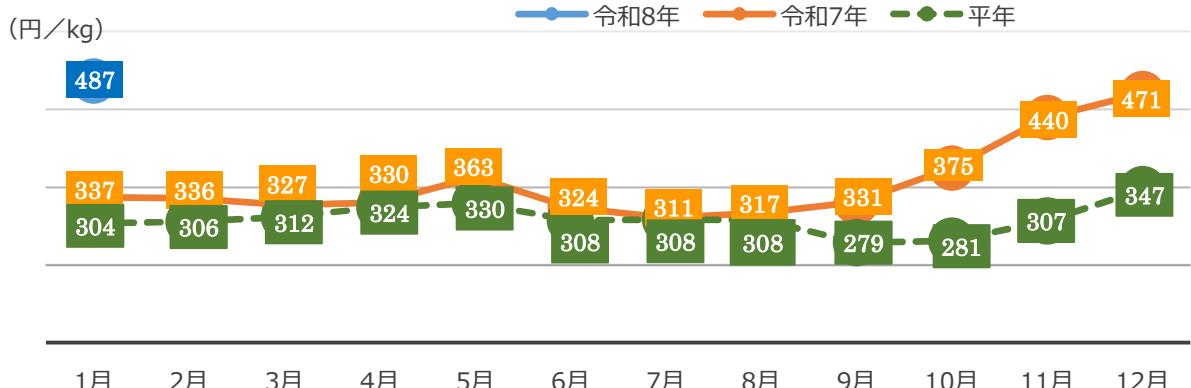
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

## 4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. たまねぎの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (11/12)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (1/20)	増加	平年並み	平年並み	-
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南 (1/21)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (12/22)	前年並み	-	-	-
佐賀県白石 (12/15)	前年並み	平年並み	平年並み	-

\*特記ない場合は平年比。 ( ) 内は調査日。



愛知県碧南市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（2/7～3/6）

週 別 の 天 気				
2/7～2/13	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
2/14～2/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
2/21～3/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
平均気温（1か月）　　降水量（1か月）　　日照時間（1か月）				
北日本	日本海側 低20並30高50% <b>高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	
	太平洋側	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並40多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	
東日本	日本海側 低20並40高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	
	太平洋側	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並が多い見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並が多い見込み</b>
西日本	日本海側 低30並30高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並が多い見込み</b>	
	太平洋側	少50並30多20% <b>少ない見込み</b>	少20並30多50% <b>多い見込み</b>	少20並30多50% <b>多い見込み</b>

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

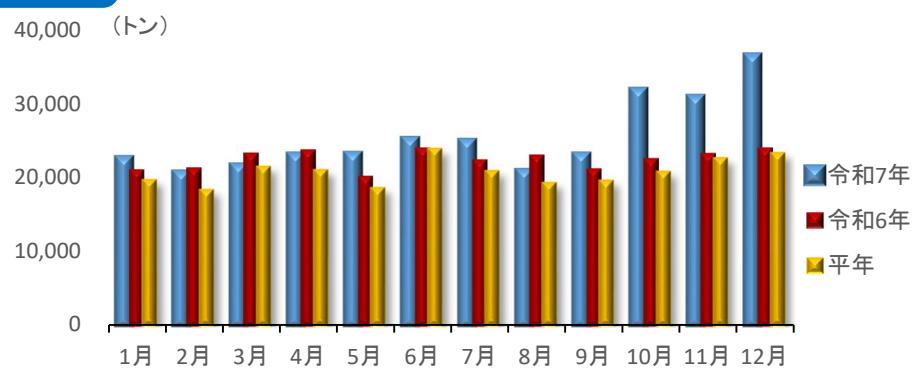
○36,484 t (12月輸入量)

➤ 前年同月比：153%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 28,854トン
- 2位 米国 6,436トン
- 3位 オランダ 1,144トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

1月は、北海道産は小玉比率が高く数量は少ない傾向が続いた。  
静岡産の新たまねぎは生育順調で平年並みの入荷量となつたが、引き続き高値で推移した。

2月は北海道産の不足感は変わらず、大玉を中心に高値が続く。  
静岡産は3月にかけてピークとなり安定した入荷が見込まれる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



# にんじん



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○147円/kg (2月3日)

➢ 平年比：113%

○2月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○446円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：96%、平年比：121%

➢ 東京：229円（3本）

➢ 大阪：226円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20（前月5/20）

➢ 大阪：6/10（前月3/10）  
(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○275g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：129%

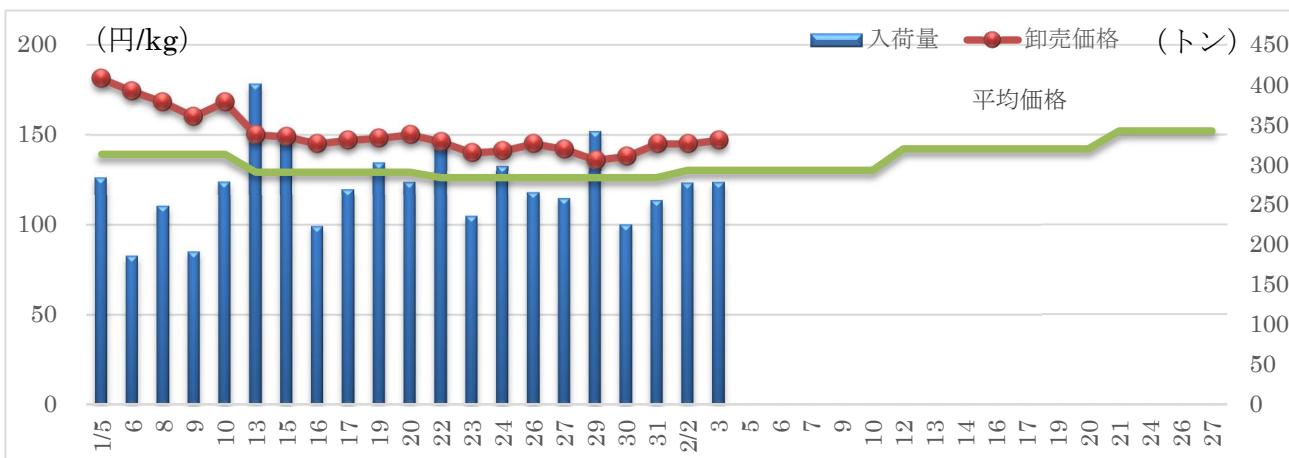
➢ 前年同月比：105%

○2,556g/人 (2024年年間)

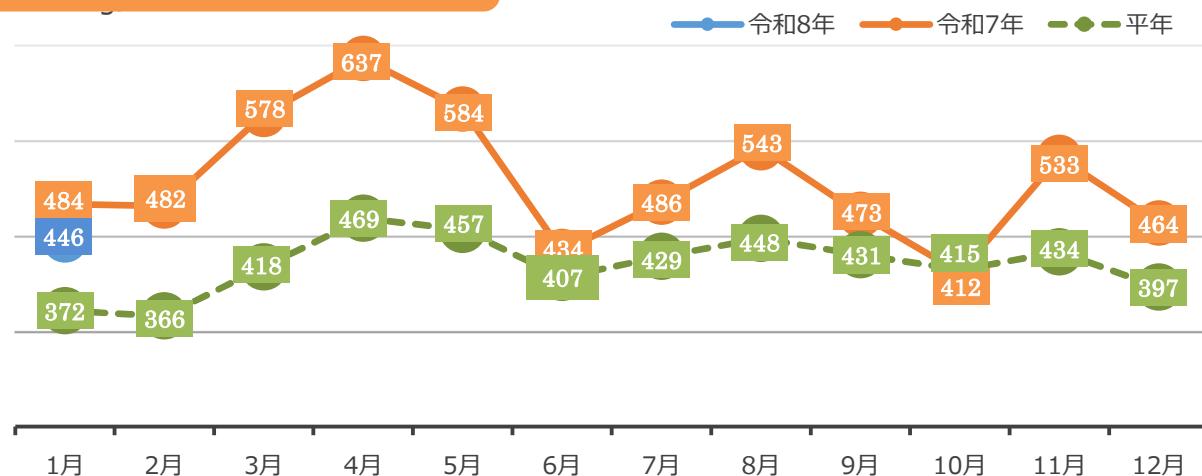
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

## 4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. にんじんの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県鹿島 (1/21)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
静岡県大城 (12/5)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (1/20)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (12/8)	前年並み	平年並み	平年並み	-
沖縄県糸満 (12/16)	前年並み	平年並み	遅い	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

（機構調べ）



愛知県碧南：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（2/7～3/6）

週 別 の 天 気				
2/7～2/13				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
2/14～2/20				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
2/21～3/6				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）		
北日本	日本海側 低20並30高50% <b>高い見込み</b>	少40並30多30%	少30並30多40%	<b>ほぼ平年並の見込み</b>
		少30並30多40%	少30並40多30%	<b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側 低20並40高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40並30多30%	少30並30多40%	<b>ほぼ平年並の見込み</b>
		少40並40多20%	少20並40多40%	<b>平年並か少ない見込み</b>
西日本	日本海側 低30並30高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40並40多20%	少20並40多40%	<b>平年並か多い見込み</b>
		少50並30多20%	少20並30多50%	<b>多い見込み</b>

（気象庁 1カ月予報）

## 8. 輸入動向（生鮮にんじん）

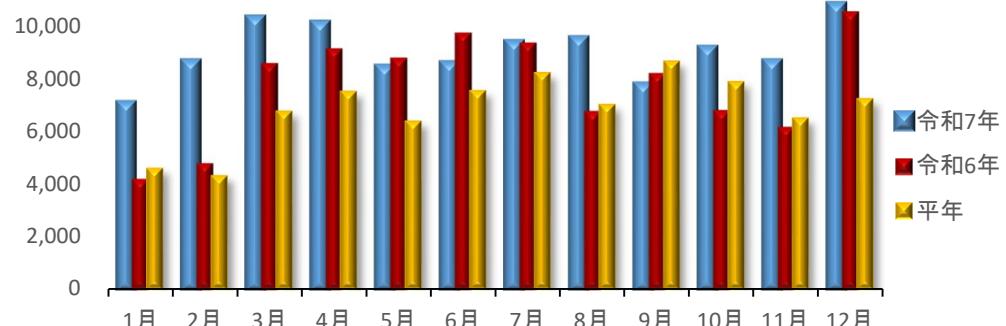
○10,789トン（12月輸入量） 12,000（トン）

➤ 前年同月比：103%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 10,563トン
- 2位 豪州 215トン
- 3位 米国 11トン

（財務省貿易統計）



## 9. 一口メモ

1月は、千葉産を中心に埼玉産の入荷もあった。夏場の播種時期の高温により生育がまばらだったことや、10月以降の低温、曇天で細物傾向となり価格は高値で推移した。

2月は鹿児島産も入荷てくる。千葉産は生育初期の乾燥から短根傾向、鹿児島産は高温や生育期の乾燥により細物傾向。出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回る見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



## はくさい



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○60円/kg (2月3日)

➢ 年比：97%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○161円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：97%、年比：100%

➢ 東京：130円 (1/4玉)

➢ 大阪：135円 (1/4玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：10/20 (前月12/20)

➢ 大阪：5/10 (前月7/10)

(機関調べ)

## 3. 家計消費動向

○467g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：102%

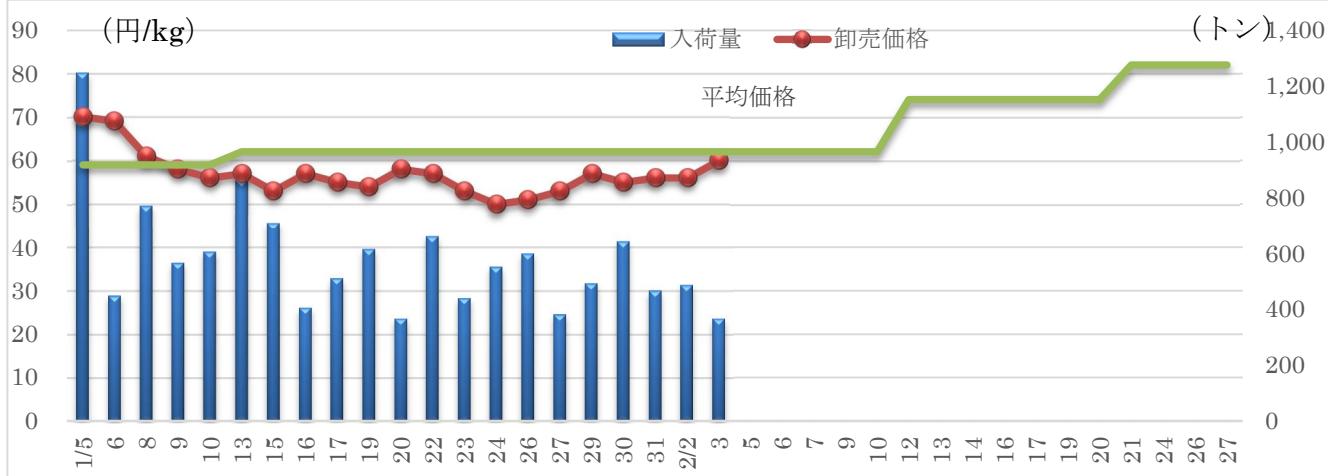
➢ 前年同月比：93%

○2,550g/人 (2024年年間)

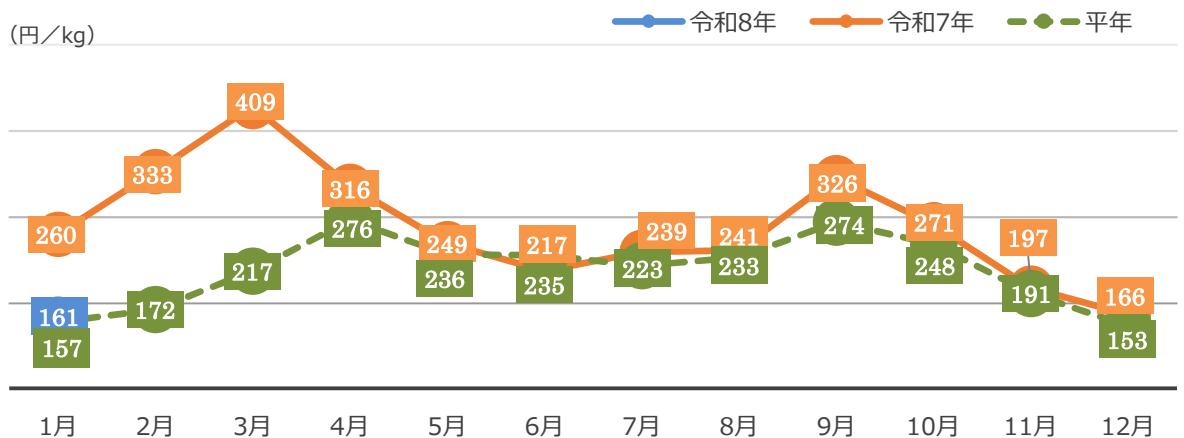
➢ 前年比：92%

(総務省統計局家計調査)

## 4. はくさいの卸売価格と数量の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. はくさいの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり (12/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (1/6)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県四日市、菰野 (11/27)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
和歌山県紀の川西部 (12/16)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
大分県日田市 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	やや遅い

※特記ない場合は平年比。 ( ) 内は調査日。

(機関調べ)



愛知県豊橋市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（2/7～3/6）

週 別 の 天 気				
2/7～2/13 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
2/14～2/20 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
2/21～3/6 北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
北日本	日本海側	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
	低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20 並40 高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側			
西日本	日本海側	低30 並30 高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側			

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向（はくさい）

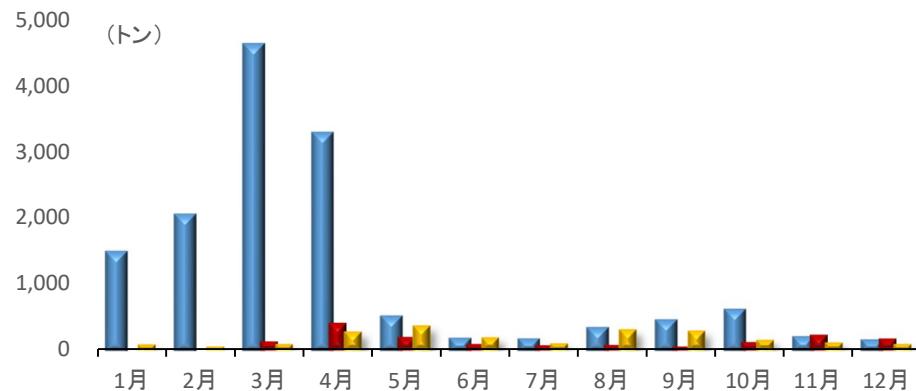
○99 t (12月輸入量)

➤ 前年同月比：68%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

1月は茨城産が中心となった。夏場の高温干ばつの影響で根の張りが弱く、巻きがゆるいため小玉傾向だが潤沢な入荷となり価格は平年並みで推移したが、後半は寒さで需要回復しやや持ち直した。

2月は茨城産の秋冬作が終盤。低温、干ばつの影響による生育の鈍化により大幅な増量は見込まれず、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



## レタス



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○261円/kg (2月3日)

➢ 年比：101%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○492円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：113%、年比：75%

➢ 東京：219円 (1玉)

➢ 大阪：243円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20 (前月10/20)

➢ 大阪：3/10 (前月2/10)

(機関調べ)

## 3. 家計消費動向

○146g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：110%

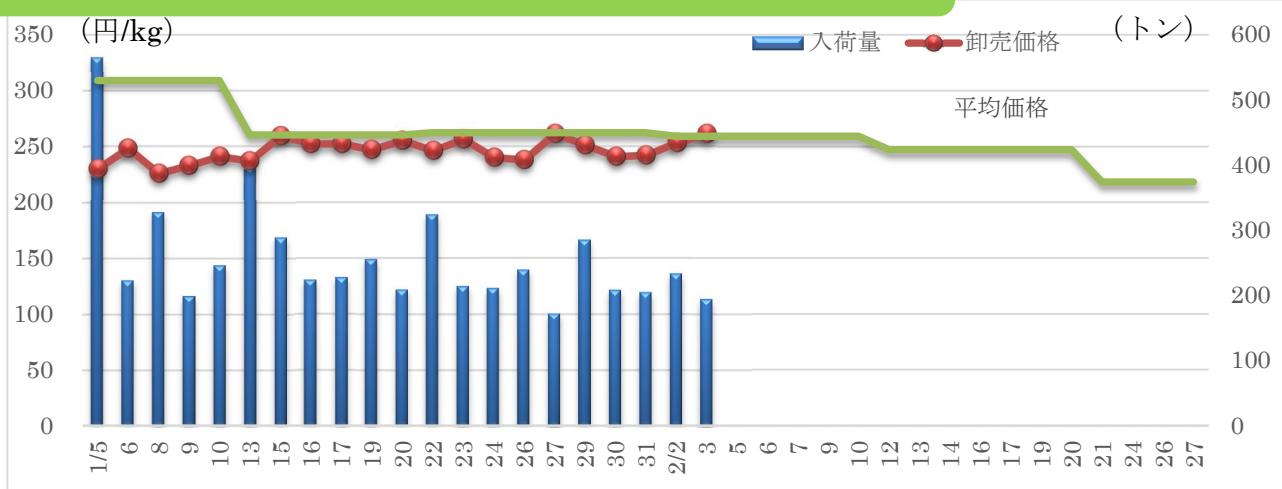
➢ 前年同月比：148%

○1,897g/人 (2024年年間)

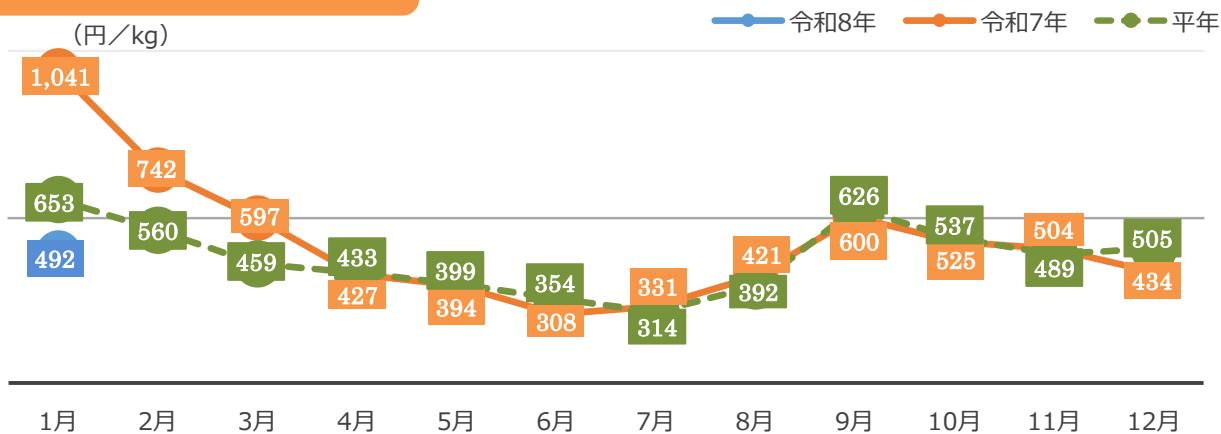
➢ 前年比：93%

(総務省統計局家計調査)

## 4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. レタスの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県周智 (12/23)	減少	平年並み	平年並み	-
静岡県西遠 (12/19)	減少	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (12/22)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (10/21)	減少	やや良	平年並み	平年並み
香川県豊南 (1/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県JAみい (12/3)	前年並み	平年並み	早い	早い
長崎県島原雲仙 (1/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( ) 内は調査日。

(機構調べ)



長崎県島原雲仙：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（2/7～3/6）

週 別 の 天 気				
2/7～2/13				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
2/14～2/20				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。		北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、季節の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
2/21～3/6				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並40 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20 並40 高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
西日本	日本海側	低30 並30 高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側		少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b> (気象庁 1カ月予報)

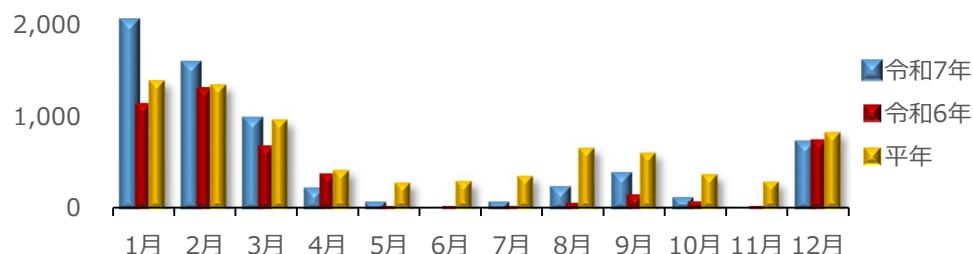
## 8. 輸入動向（生鮮結球レタス）

○ 692 t (12月輸入量) 3,000 (トン)

➤ 前年同月比：95%

○輸入先国ベスト3

1位 台湾 689トン  
2位 中国 3トン  
(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

1月は、静岡産は年末の降雨で一気に肥大が進んだ。昨年の不作と比較すると作柄は良好で後半に低温、干ばつにより入荷が減少したもののが安値で推移した。

2月は低温、干ばつにより小玉傾向だが静岡産、香川産、兵庫産に加えて後半には茨城産も入荷していく。大幅な数量の減少は見込まれておらず、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

# きゅうり

発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○447円/kg (2月3日)

➢ 年比：90%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○858円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：115%、年比：112%

➢ 東京：254円(3本)

➢ 大阪：80円(1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20(前月7/20)

➢ 大阪：5/10(前月5/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○120g/人(12月全国平均)

➢ 前月比：106%

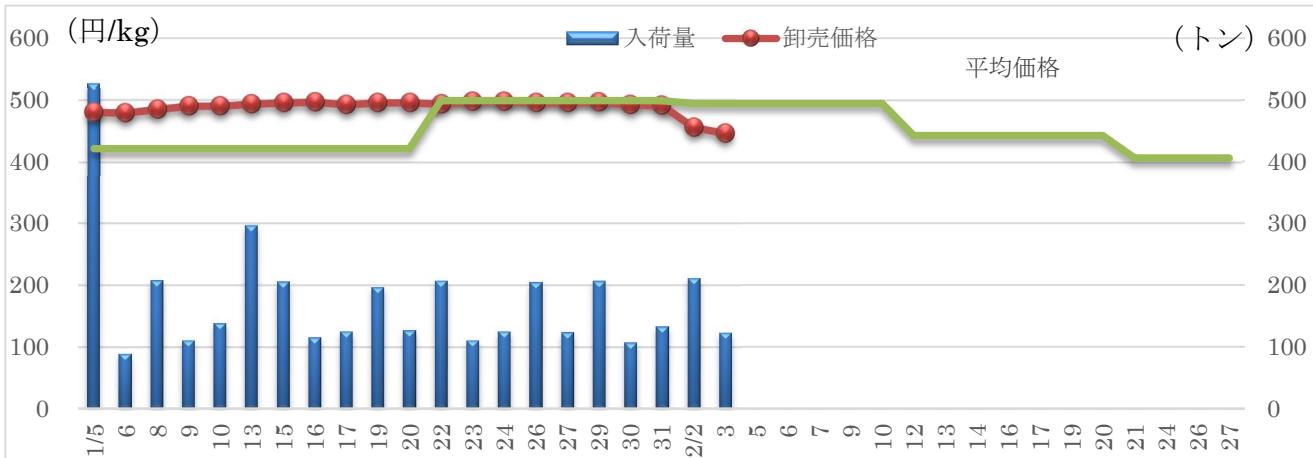
➢ 前年同月比：109%

○2,250g/人(2024年間)

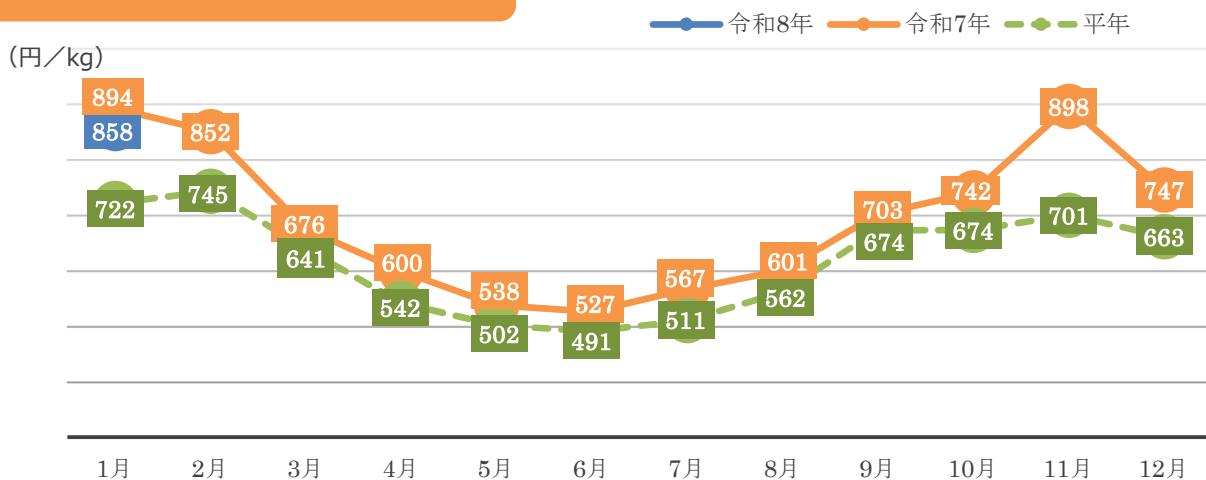
➢ 前年比：93%

(総務省統計局家計調査)

## 4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移(東京都中央卸売市場)



## 5. きゅうりの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

产地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県伊勢崎市 (1/15)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (8/18)	やや増加	平年並み	早い	早い
愛媛県周桑 (7/31)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
高知県西部 (1/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (9/5)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( ) 内は調査日。

(機構調べ)

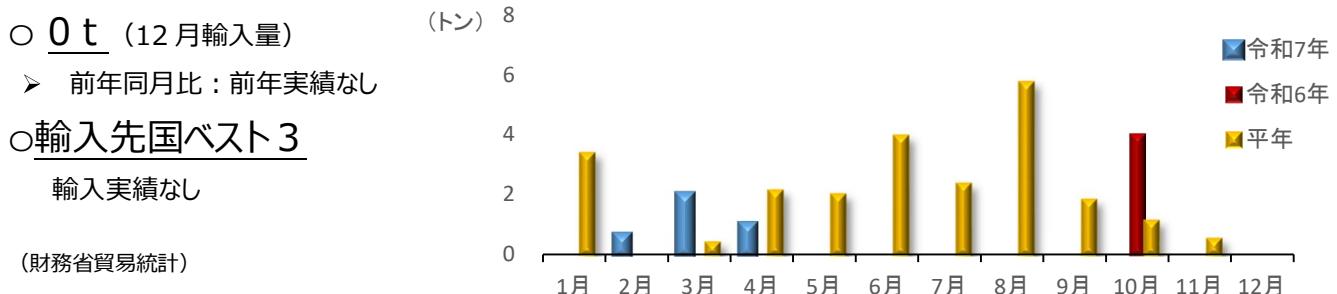


群馬県伊勢崎市：ハウス内の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (2/7~3/6)

週 別 の 天 候				
2/7～2/13	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
2/14～2/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
2/21～3/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側 低20並30高50% <b>高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	■令和7年
	太平洋側	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側 低20並40高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少20並40多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	■平年
	太平洋側	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
西日本	日本海側 低30並30高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並30多50% <b>少ない見込み</b>	
	太平洋側	少50並30多20% <b>少ない見込み</b>	少20並30多50% <b>多い見込み</b>	

## 8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)



## 9. 一口メモ

1月は宮崎産、高知産、千葉産などが中心となった。日照不足やハウス内温度が低く設定されていることなどから少なめの入荷量だったが、販売は堅調で価格は高めで推移した。

2月は、引き続き西南暖地と関東産の春きゅうりの出回りとなる。千葉産は定植遅れや天候不順の影響、宮崎産は植え替え時期で微減傾向となっているが出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構  
野菜振興部 需給業務課

# トマト



発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○437円/kg (2月3日)

➢ 年比：114%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○952円/kg

(1月9日全国平均)

➢ 前月比：85%、年比：141%

➢ 東京：491円（3玉）

➢ 大阪：197円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月9/20）

➢ 大阪：4/10（前月2/10）

（機関調べ）

## 3. 家計消費動向

○186g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：126%

➢ 前年同月比：110%

○3,325g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

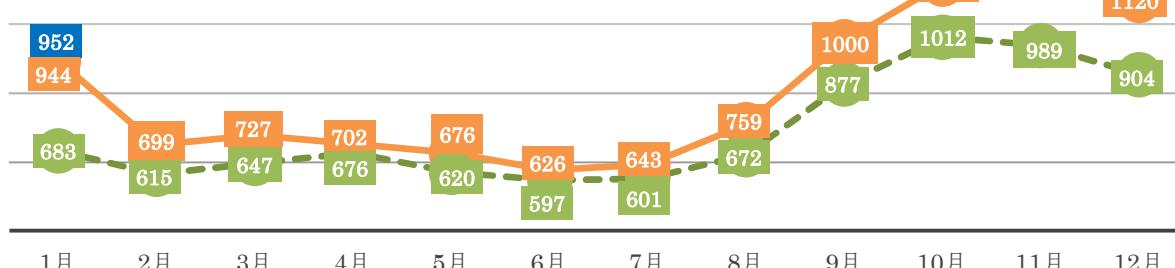
## 4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. トマトの小売価格の推移

— 令和8年 — 令和7年 — 平年

(円/kg)



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県宇都宮市 (1/19)	減少	やや良	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (12/19)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (12/18)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (1/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
沖縄県豊見城市 (1/6)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



熊本県八代：ハウス内の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（2/7～3/6）

週 別 の 天 気				
2/7～2/13	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
2/14～2/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けていため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けていたため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
2/21～3/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けていたため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
平均気温（1か月）				
北日本	日本海側	低20並30高50% <b>高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20並40高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
西日本	日本海側	低30並30高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側		少50並30多20% <b>少ない見込み</b>	少20並30多50% <b>多い見込み</b> (気象庁 1カ月予報)
降水量（1か月）				
北日本	日本海側	低20並30高50% <b>高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20並40高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
西日本	日本海側	低30並30高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側		少50並30多20% <b>少ない見込み</b>	少20並30多50% <b>多い見込み</b> (気象庁 1カ月予報)
日照時間（1か月）				
北日本	日本海側	低20並30高50% <b>高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
東日本	日本海側	低20並40高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40並30多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30並30多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
西日本	日本海側	低30並30高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40並40多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20並40多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側		少50並30多20% <b>少ない見込み</b>	少20並30多50% <b>多い見込み</b> (気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向（生鮮トマト）

○550トン（12月輸入量）

➢ 前年同月比：103%

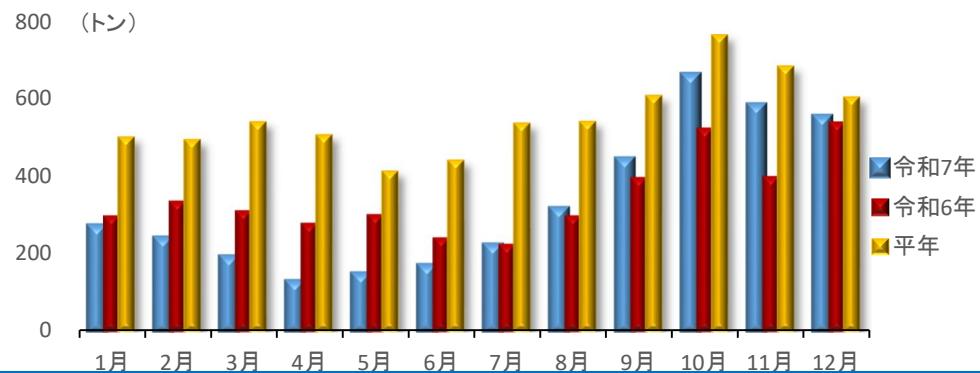
○輸入先国ベスト3

1位 ニュージーランド 252トン

2位 韓国 155トン

3位 メキシコ 86トン

（財務省貿易統計）



## 9. 一口メモ

1月は、熊本産を中心に愛知産、栃木産などが出回った。入荷量は平年並みの横ばいで推移し、サラダ需要が弱く販売が苦戦する中、価格は平年を上回った。

2月は熊本産は段変わりで小玉傾向、着色進まない。他産地も大きく数量が増えることはなさそう。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。  
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

# ねぎ

発行日：令和8年2月6日

## 1. 卸売価格の動向

○379円/kg (2月3日)

▶ 平年比：97%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○981円/kg

(1月9日全国平均)

▶ 前月比：123%、平年比：125%

▶ 東京：259円(2本)

▶ 大阪：155円(1本)

○特売店舗数／調査店舗数

▶ 東京：9/20(前月6/20)

▶ 大阪：4/10(前月4/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○182g/人(12月全国平均)

▶ 前月比：117%

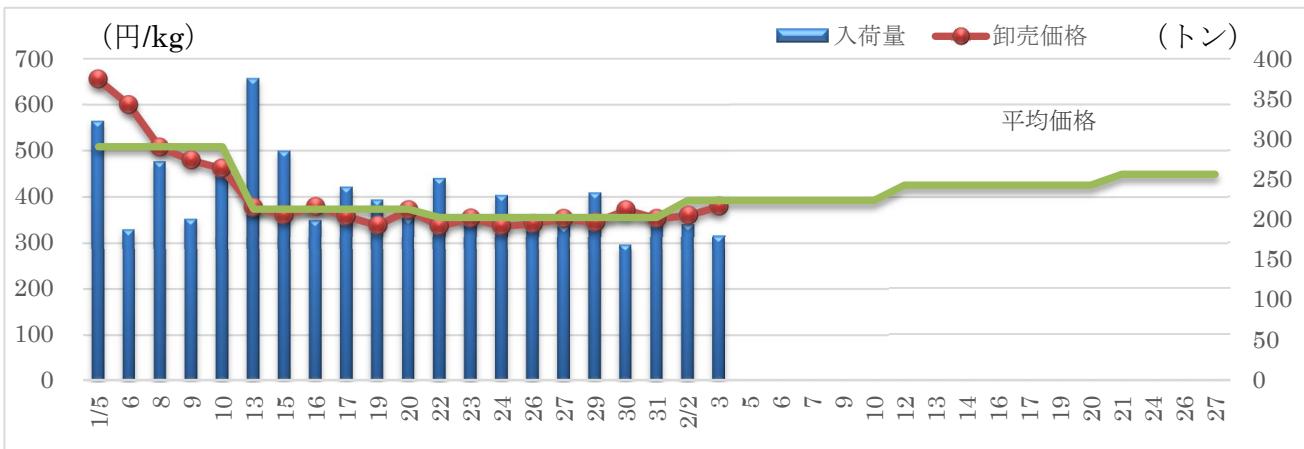
▶ 前年同月比：97%

○1,463g/人(2024年年間)

▶ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

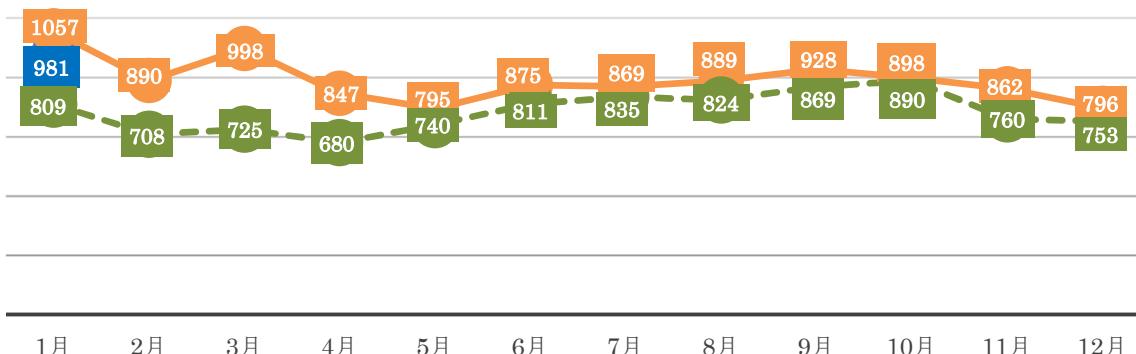
## 4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移(東京都中央卸売市場)



## 5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)

— 令和8年 — 令和7年 — 年平



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
宮城県中新田・加美町 (10/30)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
秋田県能代 (11/14)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
茨城県西 (1/19)	前年並み	平年並み	平年並み	-
埼玉県JAふかや南部 (11/28)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
千葉県JAとばみどり (1/27)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県磐田 (12/3)	減少	平年並み	平年並み	-
鳥取県鳥取西部 (1/7)	減少	やや不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市 (12/11)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



千葉県 JA とばみどり：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (2/7~3/6)

週 別 の 天 候				
2/7～2/13				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
2/14～2/20				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
2/21～3/6				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
	平均気温（1カ月）	降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）	
北日本	日本海側 低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	
		少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並40 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	
東日本	日本海側 低20 並40 高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少30 並30 多40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	
		少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並が多い見込み</b>	
西日本	日本海側 低30 並30 高40% <b>ほぼ平年並の見込み</b>	少40 並40 多20% <b>平年並か少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並が多い見込み</b>	
		少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>	

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

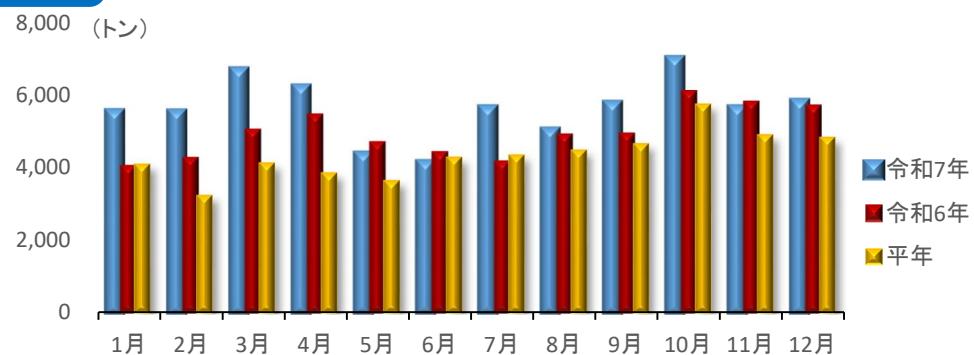
○5,823トン(12月輸入量)

➤ 前年同月比：102%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口灶

1月は千葉産、茨城産、埼玉産が適度な降雨で遅れていた分も出回り、順調な入荷となった。価格は年末の高値の反動もあり平年並みで推移した。

2月は、関東産は夏場の暑さ対策の効果もあり、低温、干ばつ傾向ではあるが順調な出荷が見込まれ、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課